

学校だより (10月)



学校教育目標

かしこく (確かな学力) やさしく (豊かな心) たくましく (健康と体力)

かけはし

平成29年9月30日

さいたま市立三室小学校

在籍児童数

男子 462名, 女子 427名

合計 889名

「考え、議論する道徳」とG・S

校長 森 幹 雄

【学習指導要領改訂】

全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省は、学校教育法等に基づき、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準を定めています。これが「学習指導要領」です。学校では、この学習指導要領や年間の標準授業時数等を踏まえ、地域や学校の実態により教育課程(カリキュラム)を編成しています。この度、学習指導要領が改訂され平成29年3月31日に公示されました。新学習指導要領は、小学校では、平成32年度より完全実施となります。



【道徳は平成30年度から実施】

道徳教育については、新学習指導要領に先んじて平成27年3月に改正がなされており30年度より実施されます。自己の生き方を考え、主体的な判断のもとに行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことをねらいとしています。本日の学校公開では全学級で道徳の授業を公開いたしました(1年2組は担任不在の為、後日実施)。同じ教材でも各学級の実態に応じて、指導内容は変わってきます。児童の実態を一番よく理解している担任による具体的な指導観をもとに、児童が「考え、議論する」道徳の授業を目指しています。昨日は、さいたま市教育委員会から指導者を招聘して第2回道徳授業研究会を実施したところです。これからも、研究を重ね子どもたちを健やかに成長させたいと思います。保護者・地域の皆様のご協力をお願いいたします。

【グローバル・スタディ(G・S)】

さいたま市では、平成28年度より「グローバル・スタディ」に取り組んでいます。外国の方々と英語で積極的にコミュニケーションを図るとともに、我が国の伝統や文化に誇りをもって主体的に行動できる人材を育成する授業で、小学校1年生から中学校3年生まで9年間を一貫したカリキュラムで学習しています。授業時数は違いますが、英語でALT・担任とコミュニケーションを図っています。9月25日に、「秀明大学」学校教師学部 特任教授 一之瀬一彦先生をお招きし、校内研修会で御講話をいただきました。平成28年の外国人入国者数が約2,400万人という時代です。グローバル化が急速に進展した現在、国際共通語の英語を使ったコミュニケーション能力の向上が課題であるということから始まりました。後半は先生方と英語での会話や演習問題などを行い和やかな研修会となりました。事前をお願いしてあった教職員の質問にも丁寧にお答えいただき、少し安心した表情の担任の姿が見えました。今後も、日本一の教育都市を目指すさいたま市の学校として、教職員・児童ともに努力していきたいと思ひます。



交通指導員さんを募集しています。

さいたま市の非常勤特別職となります。ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、教頭までお問い合わせください(25~66歳男女,15日以上などの条件があります)。